

## 南奈良総合医療センターに電子ピアノを寄贈いただきました

この度、京都市伏見区在住の渡邊安佐子さんより、南奈良総合医療センターに電子ピアノを寄贈いただきました。

渡邊さんは、8月に十津川村へ訪れた際に負傷され、3ヶ月間南奈良総合医療センターに入院されていました。入院中、病棟内の共有スペースで毎日のようにピアノ演奏を行い、入院中の患者さんに心の癒やしを提供し、11月の退院時には使っておられた電子ピアノを病院へ寄附されました。

12月10日、南奈良総合医療センターの松本昌美院長から、入院中の演奏活動と電子ピアノの寄贈に対して感謝状を贈呈いたしました。

